

取扱説明書

クロークボックス

品番：QBEシリーズ（VERITIS）



もくじ

安全上のご注意	2
各部の名前と最大積載量	3
使用上のお願い	4
使いかた	4
お手入れ	5
こんなときは	6
保証書	7
保証とアフターサービス	裏表紙

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意（2ページ）」を必ずお読みください。

■保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■この商品は、一般住宅、それに準じる居住施設および高齢者施設、小規模商業施設（床面積150㎡未満）の屋内専用商品です。土足で利用される建物でのご使用や他の用途へのご使用はおやめください。
不特定多数の方が利用する建築物（学校、体育館、その他小規模商業施設であっても不特定多数の方が利用する施設など）や、過酷な条件（高温・多湿、寒冷、油分が多いなど）でのご使用はおやめください。

■屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

※ハイブリッド脱臭ユニットについては、専用の取扱説明書（保証書付き）をご覧ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。 ●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 してはいけない内容です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	 実行しなければならない内容です。
		 気をつけていただく内容です。

警告

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児が近くにいる場合に扉の開閉を行うときは、乳幼児が指をはさまないように注意する <p>指をはさみ込んだまま扉を閉めると、大きなけがにつながる可能性があります。</p>	
---	--	---

注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●絶対に分解・修理・改造しない <p>落下などによるけがの原因となります。修理は販売店へご相談ください。</p>	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●扉の開閉は、ゆっくり行う <p>扉が外れたり、破損してけがのおそれがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●扉を開けたままにしない <p>衝突によりけがをするおそれがあります。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●棚板やアミカゴの取り付け位置を変えた場合は、確実に取り付けられていることを確認してから使用する <p>棚板やアミカゴが落下してけがをするおそれがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●扉に登ったり、扉や取っ手にぶら下がったりしない <p>扉が落下してけがをするおそれがあります。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●最大積載量を必ず守る (3ページをご参照ください。) <p>最大積載量以上の物を入れると、棚板やユニットなどが変形・破損したり、落下してけがをするおそれがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●ミラー扉に物をぶつかけたりしない <p>ミラーが破損してけがをするおそれがあります。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●2スパン以上の扉に取り付けられている召し合わせ <p>部品の出っぱりに、頭部やからだをぶつかけたり、服をひっかかないように注意する</p> <p>けがをしたり、服が破れる可能性があります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●製品に強い衝撃を与えたり、物をぶつかけたりしない <p>ユニットや部品の破損により、けがをするおそれがあります。</p>		 <p>召し合わせ</p>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児が単独で扉の開閉操作を行わないように注意する <p>指をはさみ込んだまま扉を閉めると、大きなけがにつながる可能性があります。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●扉の開閉や物の出し入れ時に、扉・ユニットの角部に注意する <p>衝突によりけがをするおそれがあります。</p>

木質材料の性質について

●木質材料の反り

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた扉やユニットは、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、扉やユニット周辺の温度、湿度などの環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。それによって、扉やユニットの「反り」という現象が発生することがあります。

●「反り」という現象の発生を起こりにくくするには？

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

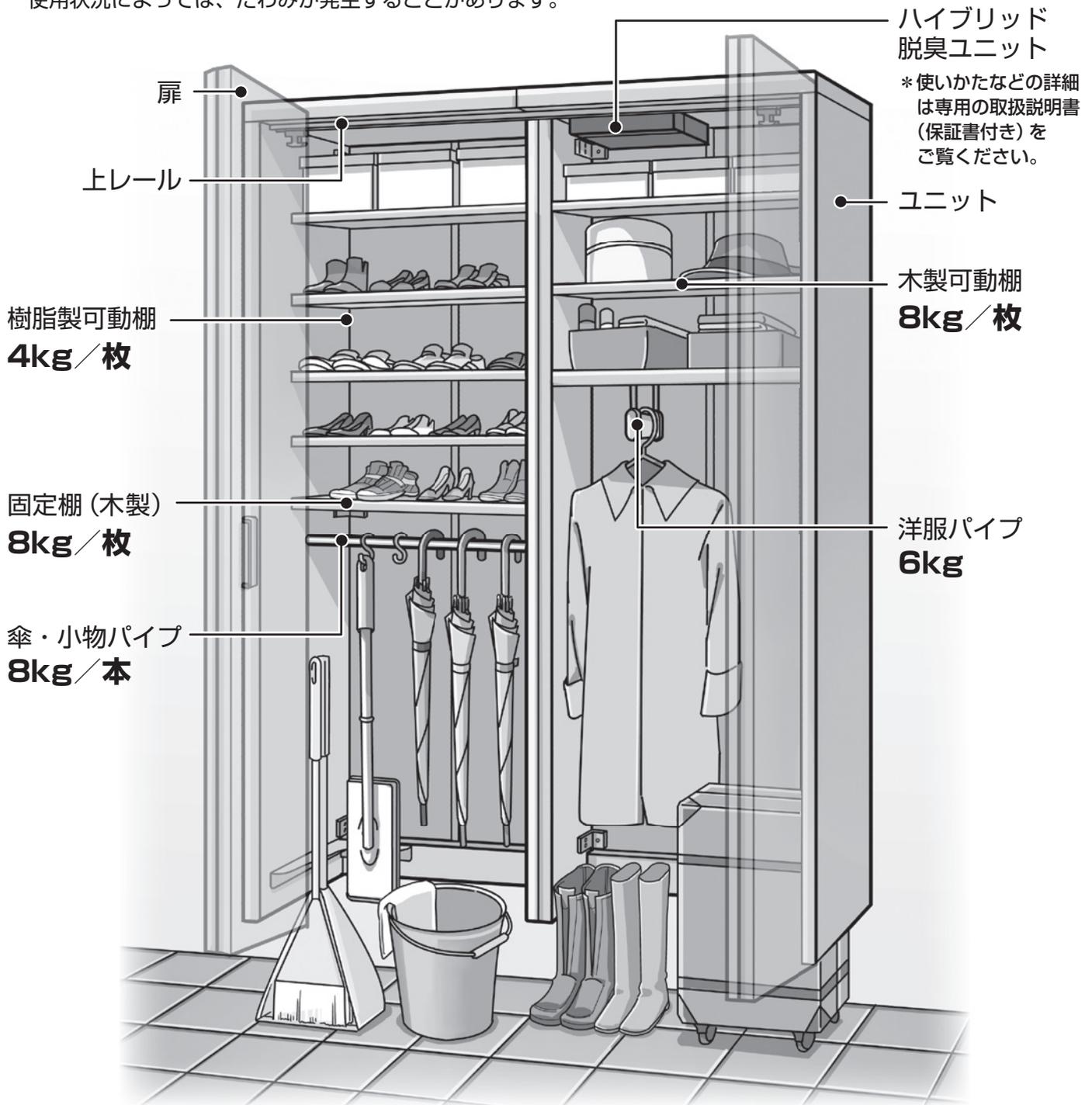
1. エアコン、暖房機器などをお使いになる場合は、扉やユニットに直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
2. 扉やユニットに直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれなどを設けて日光を遮ってください。

各部の名前と最大積載量

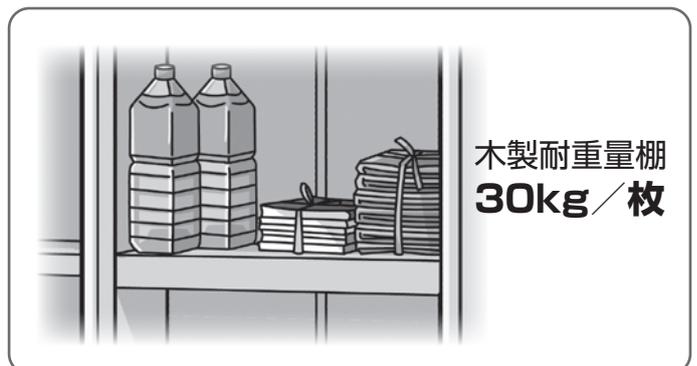
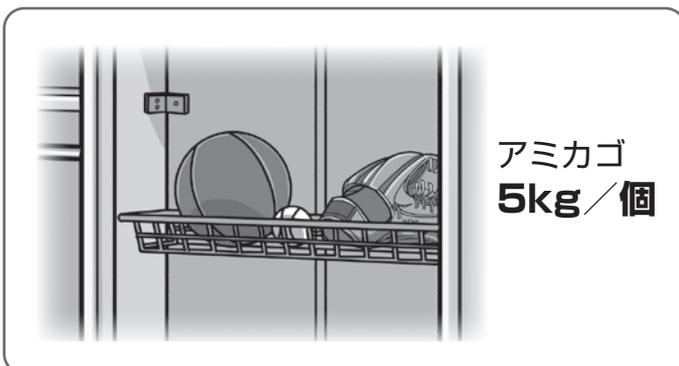
※荷重が均等にかかるように収納してください。

※表示の最大積載量は目安です。

使用状況によっては、たわみが発生することがあります。



各部の名前と最大積載量



使用上のお願い

- ぬれたものを収納しない。
木製棚板表面のふくれ・腐れの原因となります。
- 棚板を汚れたままにしない。
腐食やかび、変色の原因となります。
- 砂や砂利・小石などが付いたまま靴を載せない。
棚板に傷がつくおそれがあります。
- 木部などに粘着力の強いシールやテープを貼らない。
表面がはがれたり、汚れが落ちにくくなるおそれがあります。
- 扉は可動範囲(約100°)以上は無理に開けない。
扉の落下、破損の原因となります。
- 取っ手に物をかけない。
変形・破損の原因となります。

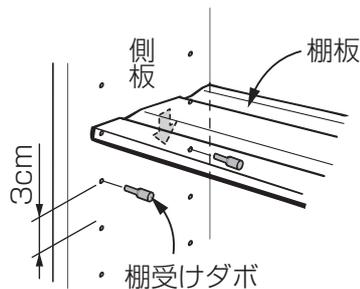
使いかた

●樹脂製可動棚

移動のしかた

棚板は、3cmピッチで上下に移動することができます。

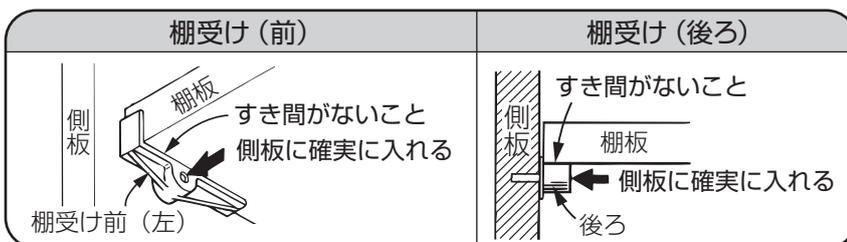
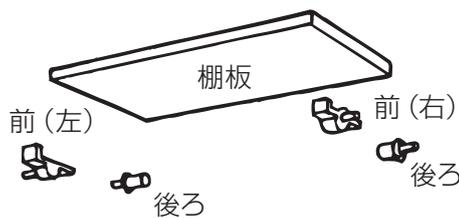
1. 棚板を外す。
2. 棚受けダボを抜く。
3. 棚を取り付けたい位置に棚受けダボを取り付ける。
4. 棚板をのせる。



●木製可動棚

棚受けダボには前後と前の左右があります。前後・前左右を正しく取り付けてください。

※棚受けダボを水平に取り付けてから棚板をのせてください。



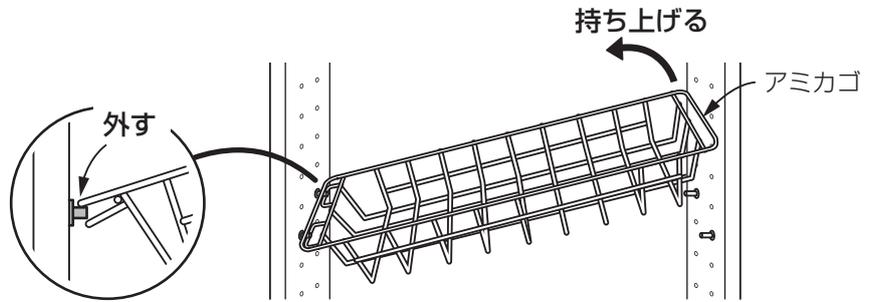
お願い

- 棚受けダボは側板に確実に差し込んでください。
- 棚板と棚受けダボのすき間がないよう取り付けてください。
取り付けに不備があると、棚板が落下することがあります。

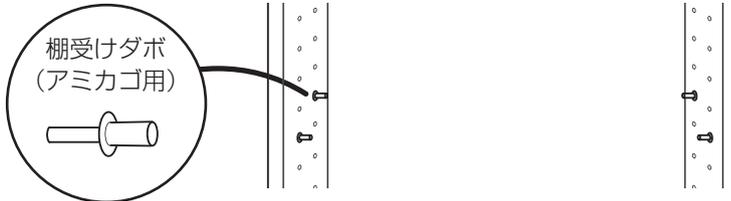
●アミカゴ

移動のしかた

1. 右側を持ち上げてアミカゴを外す。



2. アミカゴを取り付けたい位置に棚受けダボを取り付ける。



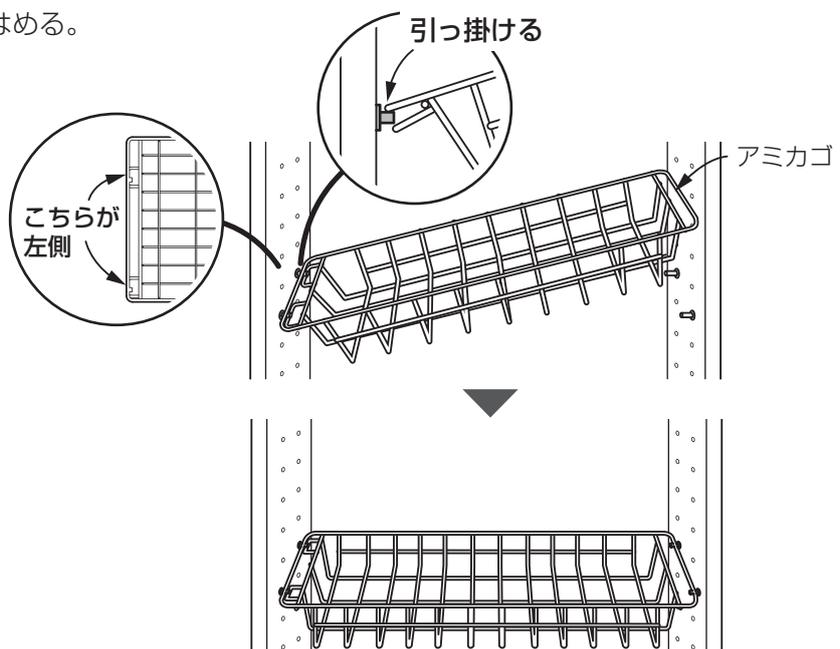
3. アミカゴをかたむけながら片側ずつはめる。

注意

アミカゴのユニットへの取り付けは確実に行う
〈左側〉

必ず守る 棚受けダボを挟み込む

取り付けに不備があるとアミカゴが落下してけがをするおそれがあります。



使いかた
お手入れ

お手入れ

○ 使える洗剤・道具

やわらかい布・ 台所用中性洗剤
ふきん

× 使えない洗剤・道具

酸性・アルカリ性洗剤
漂白剤

シンナー・ベンジン

研磨剤入りスポンジ

ナイロンたわし

●固く絞ったふきんで水ぶきし、仕上げにからぶきする。

●樹脂製棚板は水洗いしてしっかりと乾かす。

●薬品が付着した場合は、素早く除去する。

薬品の種類や放置時間によって、表面材や部品が変色する場合があります。

汚れているとき ※樹脂部品は洗剤を使用しないでください。

1. 台所用中性洗剤を含ませたふきんでふく。

2. 水ぶきし、仕上げにからぶきする。

クロークボックス 保証書

*お客様	お名前	様	*お引き渡し日	年	月	日
	ご住所			シリーズ・品番	QBE	
	電話番号 ()	—	保証期間 (お引き渡し日から)		本体2年間	
*販売店	取扱販売店名・住所・電話番号					

ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にできない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
 - (ハ) この製品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) 消耗部品の取替えや修理
 - (ハ) お引渡し後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障および損傷
 - (ホ) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 - (ヘ) 仕上げの傷などで、お引渡し時に申し出がなかったもの
 - (ト) 瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
 - (チ) 維持管理の不備による汚れ、さびなどの不具合
 - (リ) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合
 - (ヌ) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する故障および損傷
 - (ル) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
 - (ヲ) 建築躯体の変形など対象製品本体以外の不具合に起因する故障および損傷
 - (ワ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
 - (カ) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
 - (コ) 用途外に使用された場合の故障および損傷
 - (ク) 本書のご提示がない場合
 - (ケ) 保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ク) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 無料修理により取り外された部品・製品は、弊社の所有になります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございませのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

- まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名			
電話			
お引き渡し日	年	月	日

■保証書（7ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間

■補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

- まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

- ①品名
- ②品番
- ③お引き渡し日
- ④異常の状況（できるだけ具体的に）

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック 住まい

検索

<https://sumai.panasonic.jp/>

- 転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

【受付時間】 月～金 / 9:00～18:00 土・日・祝日 / 9:00～17:00



ゴーパーツ
0120-055-802

※携帯電話からもご利用になれます。

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけない場合は… **06-6906-1224**



修理のご用命は

修理ご相談窓口 ※インターネットでの依頼も可能です。

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00



パナニイコー
0120-872-150

※携帯電話からもご利用になれます。

●左記番号がご利用いただけない場合は… **06-6906-1090**



商品のお問い合わせは

住宅設備・建材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00



個人のお客様 **0120-878-093**

●左記番号がご利用いただけない場合は… **06-6780-5779**

法人のお客様 **0120-187-150**

●左記番号がご利用いただけない場合は… **06-6904-7270**

※携帯電話からもご利用になれます。

●FAX… **0120-872-460**



Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
建築システム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2022

D0416-7042